

令和4年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		1-	8
事業名	消防事務委託事業	会計	款	項	目
		一般	9	1	1
政策	8 安全と安心を守るために	課名	総務課		
施策	8-1 消防・防災対策の充実	係名	防災対策室		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	消防力を強化し、住民の生命、財産を火災から保護する。
事業内容	消防力を強化し、住民の生命、財産を火災から保護する。 消防にかかる桑名市への事務委託経費である。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
			令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(予算)				
全体事業費(千円) A+B			311,358	321,947	359,956				
財源内訳	直接事業費 A		309,432	320,159	358,168				
	うち一般財源		309,432	306,159	324,268				
人件費(千円) B			1,926	1,788	1,788				
内訳	一般職員(人・千円)		0.27	1782	0.26	1,716	0.26	1,716	
	臨時職員(人・千円)		0.08	144	0.04	72	0.04	72	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 (事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	東員消防署の老朽化対策 東員消防署配備車両及び施設の計画的な更新	③取組の課題	東員消防署の老朽化対策 昭和61年11月1日開設
②R4年度に実施した取り組み	非常用発電施設改修	④今後の改善計画	高規格救急車(救急東員1)更新R5 化学車(東員10)更新R9 東員消防署の老朽化対策 東員消防署配備車両及び施設の計画的な更新